

大学コンソーシアムあきた平成29年度高等教育セミナー

反転授業とアクティブラーニングを 通じて考えられること

大学コンソーシアムあきたでは、県内で高等教育に携わる教職員の知識や意識の向上を目標に「高等教育セミナー」を実施しています。本年度は第3回目の開催です。

さて、現在教育現場では、学びの内容ばかりでなく「学び方」について諸々の検討がなされています。その新しい学び方の事例に「反転授業とアクティブラーニング」があります。

言葉の上では理解出来ていても、実施の段階になるとどう展開するか、事前準備はどうかなど様々な疑問が出てきます。こうしたことから本年度の研修は、その「学び方」を知るという視点にたち、テーマを「反転授業とアクティブラーニングを通じて考えられること」としました。学生たちが主体的に、そして協力しながら学ぶ方策について研修が深まり、今後その成果が反映されることが期待されるところです。

●日 時

平成30年1月23日(火)

13:30～16:25 ※開場 13:00～

●会 場

カレッジプラザ

(秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階)

●対 象

高等教育機関教職員

秋田県内高等学校関係者

●参加費

無料

●申込受付

平成30年1月16日(火) 17:00まで

●プログラム

基調講演(13:35～15:05)

演題

【アクティブラーニング型の反転授業】
ー「わかったつもり」を「わかった」へー

講師：関西大学教育推進部

教授 森 朋子 先生

質疑応答(15:05～15:20)

グループディスカッション

(15:30～16:00)

【申し込み・問い合わせ先】
大学コンソーシアムあきた
平成29年度高等教育セミナー担当窓口
ノースアジア大学 教務学生課

TEL: 018-836-4337
FAX: 018-836-2485
E-mail: kyomu@nau.ac.jp

講師紹介

森 朋子 先生 (関西大学教育推進部 教授)

【経歴】ケルン大学哲学部Magister課程終了後、大阪大学言語文化研究科言語文化学博士後期課程単位取得後退学。島根大学教育開発センター准教授などを経て現職。

【研究分野】学習研究・学習理論・教育方法学・学習心理学

【主な著書・論文】

- “The Flipped Classroom :An Instructional Framework for Promotion of Active Learning”
Deep Active Learning. Springer,2017(松下佳代編)
- 『アクティブラーニング型授業としての反転授業—理論編—』『アクティブラーニング型授業としての反転授業—実施編—』,
ナカニシヤ出版 2017.05,(溝上慎一と共編者)
- 「アクティブラーニングを深める反転授業」『アクティブラーニングの技術・授業デザイン』,東信堂 2016.03,pp.168-180
(安永悟・関田一彦・水野正朗編)
- 「初年次セミナー導入時の授業デザイン」『初年次教育の現状と未来』,世界思想社
2013.01,pp159-173(初年次教育学会編)
- 「質的データから見るアクティブラーニングの効果」『大学教育学会誌』,第39号,2017(単著)
- 「反転授業における予習の仕方とアクティブラーニングの関連」『日本教育工学会誌』,第40
巻,2016.09,pp.161-164(三保紀裕,本田周二,溝上慎一と共著)



会場地図

カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階)



自家用車でお越しの際は、カレッジプラザの駐車場がご利用いただけます。
※車高1.5m以上の車は利用できません。
※満車で入庫できない場合もございますので、その際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

申込方法

平成30年1月16日(火) 17:00までに、下記の事項を

FAXまたはE-mailでお知らせください。

- FAX : 018-836-2485 ●E-mail : kyomu@nau.ac.jp

大学コンソーシアムあきた高等教育セミナー参加申込書

氏名	
所属機関・役職	
連絡先	TEL : E-mail :
グループディスカッションに参加希望 する ・ しない	